

(公社) 高知県理学療法士協会 令和5年度 第6回 理事会 議事録 (要約)

日時：令和5年10月18日(水) 18:45~20:45

場所：県協会事務室(レジデンスノナミ 107号室)、Web会議

出席者：会長；大畑

監事；市村・栗山

理事；西村・八坂・井上・高芝・竹林・東・細田・山崎・和田

事務室長；山本

部長；総務(岡部)・財務(谷脇)・厚生(江口)・広報(濱尾)・職能(高橋)・医療(前岡)

福祉(森野)・保健(徳弘)・学術(島岡)・教育(奥田)・会員区(金岡)

書記；曾我

<議題>

1. 中間監査報告について(市村監事)

中間監査の監事報告(以下5点)について、資料に基づき、説明がなされた。

- 1 中止や調整中の事業はあるものの計画事業に関する予算執行は行われていた。なお、予算案に補正の必要性が生じた場合は適宜対応されたい。執行部は引き続き各部・委員会と協働し、本年度下半期の協会運営に当たられたい。
- 2 各部報告書類は事務局提示様式に準じて作成されていたが、現金出納帳の会計処理との期日に整合性を欠いていた。次回より改善の上、遅滞することなく提出するよう関係役員はその職責を果たされたい。
- 3 各部は、常に業務内容の見直しを図り、より効率的な運営を模索されたい。また、部員の育成に努め、不測の事態にも対応できる体制の構築に努められたい。
- 4 特定資産(事務局設立積立金)の適切な運用に向けて準備をすすめられたし。
- 5 執行部ならびに各部は、県民の医療・保健・福祉の発展に寄与すべく、また、会員の帰属意識を向上できるよう、年度ならびに中・長期事業計画の企画・立案を検討されたい。

大畑会長より、特定資産(事務局設立積立金)に関して、当初は1500万円の積立と1500万円の借入の3000万円で事務局設立を思案していたが、3000万円での設立は困難。県からは今後10年で2500万円の積立許可を得ているので、積立を継続しながらどの場所でどの程度の規模で設立するか具体的に検討していく。また、退会理由などを詳細に分析して帰属意識の向上に対応することが課題と付言された。以上を踏まえ、審議の結果、中間監査報告内容は承認された。

2. メール審議の承認について(八坂事務局長)

以下、5件の後援・推薦・出席依頼についてメール審議のうえ、承認が得られている。

- ① 2023年度JIMTEF災害医療研修への受講者推薦依頼について：八坂副会長推薦
- ② 「ふくしフェア2023」の後援について：後援承認
- ③ 令和5年度地域保健総合推進事業への参加者推薦依頼について：東理事推薦
- ④ 「高知県在宅療養推進フォーラム」にかかわる名義後援について：名義後援承認
- ⑤ 令和5年度全国職能関連担当者会議への出席依頼について：宮崎職能部長出席

3. 支援依頼について(八坂事務局長)

バリアフリー・フィルム・パートナーズより『日本理学療法士協会後援「心のバリアフリーとリハビリテーションを推進する映画作成」』の支援依頼について、資料に基づき、説明がなされた。

審議の結果、支援（1口3万円）することで、本議案は承認された。

4. 後援名義使用依頼の承認について（八坂事務局長）

高知県社会福祉協議会より「第21回高知ふくし機器展バリアフリーフェスティバル2023」の後援名義使用依頼について、資料に基づき、説明がなされた。審議の結果、本議案は承認された。

5. 2024年度理学療法士講習会の申請について（高芝教育部長）

高理協としての2024年度理学療法士講習会（テーマ：「ウィメンズ・メンズヘルスリハビリテーションの基礎」）の申請について、資料に基づき、説明がなされた。審議の結果、本議案は承認された。

6. 会員管理（6月、7月、8月、9月分）について（岡部総務部長）

大畑会長より、会員数減少への対策として会費の検討、魅力ある事業計画、職場単位からの対応など、帰属意識向上策を模索する必要性について付言された。以上を踏まえ、審議の結果、本議案は承認された。

・ 令和5年6月

入会：12名：累積36名
復会：2名：累積8名
休会：3名：累積20名
退会：0名：累積1名
転入：2名：累積5名
転出：0名：累積3名
育児休暇割引：0名：累積0名
シニア割引：0名：累積0名

会員数 在会 1,363名 休会 287名 計 1,650名（令和5年6月30日時点）

・ 令和5年7月

入会：5名：累積41名
復会：0名：累積8名
休会：2名：累積22名
退会：3名：累積4名
転入：0名：累積5名
転出：1名：累積6名
育児休暇割引：1名：累積1名
シニア割引：0名：累積0名

会員数 在会 1,372名 休会 282名 計 1,654名（令和5年7月31日時点）

・ 令和5年8月

入会：0名：累積41名
復会：1名：累積9名
休会：2名：累積24名
退会：1名：累積5名
転入：0名：累積5名
転出：1名：累積7名
育児休暇割引：0名：累積0名

シニア割引： 0名：累積 0名
会員数 在会 1,371名 休会 284名 計 1,655名（令和5年8月31日時点）

- 令和5年9月
入会： 0名：累積 41名
復会： 0名：累積 9名
休会： 2名：累積 26名
退会： 1名：累積 6名
転入： 2名：累積 7名
転出： 0名：累積 7名
育児休暇割引： 0名：累積 2名
シニア割引： 0名：累積 0名
会員数 在会 1,373名 休会 285名 計 1,658名（令和5年9月30日時点）

<報告>

1. 第2回運営会議（9月開催）について（八坂事務局長）

第2回運営会議の会議内容として、新人歓迎会の開催中止、中間監査資料、機関誌など、資料に基づき、報告がなされた。

2. 高知県理学療法士協会創立50周年記念式典準備について（大畑会長、江口厚生部長）

令和6年2月12日（月）クラウンパレス新阪急ホテル高知での開催で準備を進めている。感染症の影響を払拭できないため、盛大に多くの会員が参加できるよう2部構成（記念講演・式典、祝賀会）での式典を企画、生涯学習ポイント付与も検討している。また、式典内で宮本 前会長・山崎 理事・日野 前理事の県知事表彰報告、森田 恵子 会員の日理協在籍50年感謝などが企画されている旨、資料に基づき、報告がなされた。また、江口厚生部長より新人歓迎会中止に伴う代替え案として、新人会員の記念式典への参加援助を思案している旨、報告がなされた。

3. 第51回四国理学療法士学会について（島岡学術部長）

事前登録を開始しており、現在、約270名程度の事前登録数であり、進捗状況が報告された。

4. 事務局長会議について（八坂事務局長）

23年度都道府県事務局長会議内容として、Z世代に向けた入会促進動画の活用確認、新入会促進並びに休会・退会の現状や課題など、資料に基づき、報告がなされた。

5. 永年会員表彰の受賞について（八坂事務局長）

表彰事業の永年会員表彰について、南国中央病院 森田 恵子 会員に感謝状が送付されて旨、資料に基づき、報告がなされた。

6. 令和5年度訪問リハ・地域リーダー会議について（森野福祉部長）

訪問リハ・地域リーダー会議において、コロナ禍での現状報告がなれた旨、報告がなされた。

7. 次年度の事業計画について（大畑会長、山崎理事）

例年の事業計画である理学療法週間とリレーフォーライフについて、次年度は、委員会設立、各部合同運営など事業方法を検討した上で事業計画するよう要望された。また、高理協全体の事業計画を見直す必要性についても報告がなされた。

8. 各部実態の把握について（西村副会長）

各部会議内容、部内連携などを調査・把握するため、各部長へアンケート回答を要望する旨、報告がなされた。

9. 今後の研修会について（大畑会長、高芝理事、島岡学術部長）

生涯学習におけるポイント取得に関わる研修会などの企画・立案については、履修状況を調査・把握した上で、全会員が網羅できるような体制作りが必要である旨、報告がなされた。

以上